

令和8年度 第1回区自治協議会会長会議		
日 時	令和8年7月10日（金）午後3時00分 ～ 午後5時00分	
会 場	新潟市役所本館 3階 対策室1	
出席者	会長	坪木 俊郎 北区会長、 山岸 希 中央区会長、 渡邊 彩 秋葉区会長、 風間 一夫 西区会長、 佐藤 清 東区会長、 中野 高子 江南区会長、 関川 秀明 南区会長、 吉田 金豊 西蒲区会長
	事務局等	市民生活部長、市民協働課長ほか
傍聴者	0名	
報道	1社	
主な議題	1 開会 2 議題 (1) 令和8年度全体委員研修会の振り返り（報告） - 同研修会の開催概要、アンケート結果等の主な項目について、事務局から報告しました。 「研修会の内容」「体験ブースの内容」については、約9割の参加者が、「非常によかった」又は「よかった」と回答しました。一方で、「各ブースがすぐに終わってしまい、時間が余った」という声もありました。 - 講演についても好評で、「講演・質問の時間がもっとあったら良かった」という回答がありました。 「研修会で取り扱ってほしいテーマについて」は「防犯」「地域交通」が一番多い結果となりました。 - 今回の研修会のご意見をふまえ、次年度の研修に向けた改善点などの意見、感想を話し合いました。 - 今回の研修会は、初となる体験型で行い、体験をとおして地域の防災を考えていただくとともに、防災意識のさらなる向上を図るうえで、有意義な機会になった、と事務局として総括しました。 - 研修会の記録は、7月以降の各区自治協議会で配布し、共有することとしました。 (2) 第10期振り返り資料の方向性について（意見交換） - 毎期末作成している振り返り資料について、「会長会議からの引継ぎ事項」を、どのような内容で作成するのか、事務局から検討事項として提示し、その後意見交換を行いました。 - 意見交換の結果、第10期振り返り資料における会長会議からの引継	

ぎ事項は、「自治協20年を記念する取組」をテーマとした内容を盛り込むことに決定しました。

※参考

- ・「会長会議からの引継ぎ事項」は、各期の振り返り資料の巻末に掲載されており、会長会議から全区の次期委員に向けて参考となる事項を引き継いだ内容となっている。
- ・第9期は、能登半島地震をふまえ、防災をテーマとし、関連する資料を掲載するなど、その期の活動において影響の大きかったテーマに関連した内容で作成している。

(3) 各区自治協議会の運営状況、提案事業の進捗状況について(情報共有)

- ・今年度、各区自治協議会が重点的に取り組む事項について、各会長から報告がありました。

(北区)

- ・1年目は調査研究、2年目は事業を実施している。
- ・地域づくり部会では、新潟食料農業大学と連携し、北区産のトマトを活用した地域農業の振興と地産地消の推進に取り組んでいる。
- ・福祉教育部会では、地域による子育て支援の促進に向け、アンケートを実施し、子育て世代の声を届けるリーフレットを作成、配布する。
- ・自然文化部会では、住民が自然に親しみながら環境保全の意識を高めるため、スポGOMI大会を実施する。

(東区)

- ・広報紙編集部会では、各部会から3名を選出し、区だよりを活用した自治協のかわら版を年3回作成している。
- ・第1部会では、自転車のルールについて周知をはかるため、クリアファイルを作成、配布するとともに啓発活動を行う。
- ・第2部会では、こどもと高齢者の交流をテーマにスタンプラリーなど様々な体験ができるイベントを開催する。
- ・第3部会では、新潟空港の利活用をテーマに活動。新潟空港を身近な遊び場として多くの人に活用してもらえる場所にするため、イベントを開催する。

(中央区)

- ・第1部会では、にいがた2kmシェアサイクルの認知度の向上と利用者の拡大を目的とし、利用促進策の提案やイベント連携によるPRを行う。
- ・第2部会では、「こどもたちが地域のことを考えるきっかけづくり」を目的に、中学校での対話型授業を通じ、こどもたちが主体的に地域の良さや課題を考える機会を創っている。
- ・第3部会では、鳥屋野潟の認知度の向上と、鳥屋野潟をテーマとして活動している団体との交流、連携の促進を図るイベントを開催する。
- ・第4部会では、こどもと保護者を対象に、中央区の歴史や文化を認知してもらうきっかけとなるよう、謎解きイベントを実施する。

(江南区)

- ・1年目は地域課題の研究、2年目は課題解決に結び付けるための事業を実施。
- ・まちづくり部会では、「江南区魅力発掘・発信プロジェクト」として、地域活動の担い手不足という課題に対し、地域活動運営のヒントを探るシンポジウムを開催する。
- ・環境・教育部会では、「多世代交流“みらい”プロジェクト」として、若者の意見や若者が感じる地域課題を把握する場として、「まちCafe MTG」を開催する。
- ・安心安全部会では、「誰でも安心して安全に暮らせるまちづくりプロジェクト」として、中学生による防災コンテスト「B-1グランプリ」を開催する。
- ・「江南区まちづくりサポートプロジェクト」として、区内外の団体と連携し事業を実施している。

（秋葉区）

- ・区内の団体から課題解決につながる事業を募集し、連携して実施する「きらめきサポートプロジェクト」で5団体を採択し、取組を進めている。
- ・金津小学校において「秋葉区防災訓練」を開催。小学生による「防災の歌」の披露や、液状化被災者の体験講話、災害資機材の講習などを行った。
- ・こども真ん中部会では、こどもたちが歌やダンス、ファミリーショーを披露する、AKIHA FUJIN ROCK FESTIVALを共催する。

（南区）

- ・食の魅力発信とまちなかの賑わい創出を目的に「白ねこマルシェ」を開催予定。第1部会から第3部会までが参加する。
- ・第1部会では、「白ねこマルシェ」での安心・安全意識啓発のほか、「クリーンアップ月間」を設け、清掃意識やモラル向上を目指す。
- ・第2部会では、「夏休みのこども見守り事業」として小学生を対象に学習や交流の場を設け、見守りを行う。また、「南区ふれ愛月間」として、小学生の絵画、中学生の川柳展、親子で参加できる英語イベントも開催する。
- ・第3部会では、区内の文化施設への訪問や、旬な農産物が味わえる日帰りバスツアーを実施する。
- ・「南区まちづくり活動サポート事業」として、区のまちづくりや活性化を目的とした事業を募集し、5団体を採択、支援している。

（西区）

- ・昨年度に引き続き、発酵街道開（びらき）に関連したツアー企画や情報発信事業を進めている。今年度は黒埼地域からも参加できるような準備をしている。
- ・区の魅力発信事業の中で、「大学生委員による魅力発信プロジェクト」として、昨年度大学生委員が作成した区内の魅力あるスポットを巡るコースを活用し、情報発信する手法を検討している。また、「地域に見える化プロジェクト」では、昨年度区内15コミ協に向け実施した資源調査結果を整理し、地域の特色や魅力を可視化して発信する。

（西蒲区）

- ・総務部会では、防災・減災をテーマとして、避難所についての情報交

- 換を行い、情報共有の方法を検討、リーフレットを作成予定。
- ・保健福祉部会では、「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指し、子育てをテーマとした事業に取り組む。
 - ・まちづくり産業部会では、にしかん応援隊制度のさらなる周知、活用につながる取り組みを行う。

(4) 自治協議会10期20年を記念する取組について（意見交換）

- ・区自治協議会10期20年を記念する取組について、意見交換を行い、以下の取組を進められるよう、今後さらに検討していくことになりました。
- ・各区自治協議会のイベント等の情報共有を含めた交流、連携を積極的に行う。また、連携強化について共同宣言という形で発表する。
- ・区自治協議会の8区共通ロゴマークを専門学校生に作成してもらい、共同宣言と同時に発表するとともに、次年度以降、ロゴマークを活用したPR活動を行い、自治協の認知度向上につなげる。

3 その他

次回の区自治協議会会長会議は、令和8年11月6日金曜日に開催することが決まりました。

4 閉会